

No.1758

第1759 回例会

2017年4月21日(金) 12:30 ~ 13:30
点鐘

ロータリーソング “それこそロータリー”
会食 (和食)

会長会務

- * ビジター紹介・ゲスト紹介 張 訳分さん
- * 倭島次年度会長ほか、地区協議会にご参加の皆様、ご苦労様でした。7月のスタートに向けて準備が整ってきたと思います。
- * 1951年の今日、日本で初めて民放16社に放送の予備免許が与えられました。民間放送のスタートです。
- * 因幡地方は春祭りが真っ盛りです。そして稲作の準備も進んでいます。5月の連休中から田植えが始まり、6月中旬まで続きます。
- * 明後日はIMです。皆様のご協力により成功させましょう。
- * 永年にわたり事務局を守っていただきました増田さんに感謝状をお渡しします。
- * 4月の創業祝を差し上げます。
岩崎陽一 太田匡彦 金田卓也 小林 一
竹内一昭 幡 碩之 濱本眞一 平井義一
森原義博 山下聖児 米村年博 米花廉友
倭島昭博の各会員
- * 4月皆勤賞をお渡しします。
狩野義仁会員 1年 森下哲也会員 19年
田中章夫会員 27年

幹事報告

- * 当クラブ4月28日・5月5日は休会となります。ご注意ください。
- * 例会後、次期理事会とIM実行委員会を開催します。

委員会報告

- * 親睦・出席委員会
出席率・スマイル報告
- * その他

全員協議会「地区研修・協議会の報告」

先週(第1758回例会)の記録

2017年4月14日(金) 12:30 ~ 13:30
会長会務

春の鳥取砂丘一斉清掃にご参加の皆様、ありがとうございました。次年度に於きましても、よろしくお願い致します。

1912年4月14日、タイタニック号が氷山に衝突し沈没しました。その時使用した救難信号「SOS」が世界で初めて使用されたと言われています。

開花が遅れましたが、一気に桜が満開になりました。霧が発生するなど季節は着実に進んでいます。

明後日次期地区研修・協議会が倉敷で開かれます。次期会長さん他5名の皆様、よろしく願いいたします。

幹事報告

* 理事会報告

- ①ボーイスカウト全国大会寄付金拠出の承認。
- ②西尾 茂会員 6月末まで休会の承認。

* IM当日の役割分担の詳細を配布いたしました。ご確認のほどお願いいたします。

* 次週例会後、IM実行委員会を開催いたします。

* 事務局のIM代休を4月25日(火)とします。

出席率

4月14日 会員数 53名 欠席8名 84.62%
3月24日 メーキャップ 7名 88.46%

メーキャップ会員

4月9日 森下哲也 岡本安量 狩野義仁
坂本 直 田中章夫 幡 碩之 廣谷全宣
宮本孟尚 牧浦康寛 森原義博 森本和夫
山下竜一の各会員 鳥取砂丘一斉清掃へ

スマイル

- * 森下哲也会長／①霧雨の中、砂丘清掃にご参加を頂きありがとうございました。②明日、15日9時に砂の美術館第10期展示がオープンします。ぜひ足を運んで下さい。③美田さん、今日はよろしくお願ひ致します。④写真、ありがとうございます。
- * 倭島昭博副会長／①美田様、本日は面白そうなお話が聞けそうで、楽しみにしています。②4月16日(日)地区協議会へ出席の方々、朝7時30分駅南出発ですので、遅れないようによろしくお願ひ致します！
- * 木原一志会員／美田先生、本日はよろしくお願ひ致します。入会につきましてもよろしくお願ひ致します。
- * 大田原俊輔会員／美田先生、本日の卓話よろしくお願ひ致します。
- * 幡 碩之会員／写真、ありがとうございました。
- * 牧浦康寛会員／①砂丘一斉清掃お疲れ様でした。②写真、ありがとうございます。
- * 坂本 直会員／写真、ありがとうございます。
- * 松島 勇会員／地区研修協議会の参加の皆様、よろしくお願ひ致します。
- * 瀧田賀久也会員／結婚記念日

合計17,000円

会報委員会 米花副委員長

会報の原稿、提出されていない方はよろしくお願ひ致します。メ切は、4月28日(金)とさせて頂いていますのでよろしくお願ひ致します。

卓話「幕末の鳥取藩について」

鳥取歴史振興会会長
司法書士 美田眞一 氏
・鳥取という所は様々な歴史がありますが、誰もその歴史というものを教えてくれる人がいませんでした。32万石の大藩であったにも関わらず、あまり整備される事もなく、語る人もいないのに疑問を持ちました。

- ・鳥取藩主池田慶徳は水戸藩主徳川斉昭の子であり、水戸藩との交流も深く文武を推奨し水戸学(尊王攘夷思想)を信奉する藩士を輩出する事となり、尊王攘夷雄藩と目されていましたが、慶徳は徳川一門の出でもあり、幕府とも近く攘



夷派藩士の不満が藩主側近に向けられる事となりました。1863年京都本圀寺に於いて藩主側近が暗殺され、その3年後に遺族が仇討ちを行い、生き残った一人、首謀者の河田左久馬は鳥取初代県知事となりました。また、首謀者の一人、「神風流剣術」を生み出し宅間樊六は鳥取藩随一の剣豪と言われ「神風特攻隊」と言う名は、この名から作られたものです。

しかし、藩士同士の殺し合いは遺恨を残す事となりました。殺した方側も周りから白い目で見られる事で負い目もあり、この事件をあまり表に出さない様になり、語られる事もされませんでした。

- ・戊辰戦争に於いて、鳥取藩はいち早く薩長側に味方し戦いを勝利に導く事となり歴史に大きな影響を残しました。

- ・私が暗殺された側近の一人である早川卓之丞の来孫である事を知った映画監督の森本良和氏の主導で平成24年、景福寺に於いて鳥取藩本圀寺五烈士150回忌大法要を挙行しました。私は、これをきっかけに鳥取の幕末の歴史を知らない事に危機感を抱き、歴史をもっと知ってもらい、郷土に誇りを持ってもらうことで鳥取を元気に出来ればとの思いから、この活動を始めました。

この本圀寺事件の映画は、6月25日に鳥取県立博物館にて初演する予定ですので、是非とも見て頂き、鳥取の歴史に興味を持って頂ければと思います。歴史は、知れば面白くなります！

次週例会予定

2017年4月23日(日)第1760回例会

(編集者 米花廉友)



4月9日 鳥取砂丘一斉清掃にて